

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	河川清掃事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)
部等名	水道環境部	課等名	環境課		包含する細々目	1	4	1	4	11	1	1,761
政策	5人の営みと自然・環境が調和したまちづくり											
施策	52 身近な自然と生活環境の改善											
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議	関連計画 条例等							
		事業期間		年度～		年度						

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値			
	河川及び周辺環境	一斉実施日に実施した地区の割合(%)	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		23年度以前に終了は終了年度とする
			75	100		
	清掃に参加した人数	清掃に参加した人数	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		最終目標達成年度
			22660	30000		
	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)			
きれいな状況で持続する	身近な自然が守られていると感じる市民の割合	18目標		最終目標	100	
		18実績		19目標		↑
		23目標		23実績		最終目標達成年度
		18目標		最終目標		
		18実績		19目標		↑
		23目標		23実績		最終目標達成年度

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	<p>全市民にて河川清掃を実施 <参考> 細々目名:環境衛生事業費 身近な環境を自分たちの手で改善する活動の1つとして、全市一斉に河川清掃を実施するように呼びかける。実施日・実施内容は地区により異なる場合もあるが、環境保全活動の一環として実施してもらう。</p> <p>18年度の実績</p>	<p>7月2日(日)全市一斉河川清掃を実施 周知・広報 保険加入 支払事務実施(各地区でのトラック使用料)</p>	河川清掃参加人数	22660
		<p>7月第一日曜日を全市一斉河川清掃実施日として計画。地区の状況により実施日が変更される場合もあるが、なるべく一斉に実施するよう計画する。環境委員会(地区により呼称は違う)と連携をとり実施していく。</p> <p>19年度計画</p>		

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他	0	
	一般財源	1,857	1,761
事業費計(A)		1,857	1,761
人件費	正規職員所要時間	18年度 400	19年度 400
	臨時職員等所要時間		
	人件費計(B)	1,430	1,430
	トータルコストA+B	3,287	3,191

特定財源内訳や補足事項	
-------------	--

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	水や緑が守られ増える	身近な自然が守られていると感じる市民の割合	現状値		19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	
			現状値		19実績	
			20実績		21実績	
		22実績		23目標		

この事業を開始したきっかけ 各地区では、以前から道づくりや河川清掃を行なってきていた。実施時期・実施回数は地区によって異なっていたが、全市一斉として時期を合わせて実施し、環境保全や地域コミュニティの一助となるように位置づけた。	事業を取り巻く状況の変化 地域の事情により、7月の第一日曜日にできないところがある。	事業に対する市民や議会の意見 清掃によって出た草や竹等の処理方法を考えてもらいたい。地元での処理も限界になってきた。
--	---	---

【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？ (評価) <input type="checkbox"/> 結びつく (その理由)	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？ (評価) <input type="checkbox"/> 余地がある (その理由)
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？ (評価) <input type="checkbox"/> 必要性がない (その理由)		廃止・休止した場合の影響はありますか？ (評価) <input type="checkbox"/> 影響なし (その理由)
	意図の見直しの必要性はありますか？ (評価) <input type="checkbox"/> 必要性がない (その理由)		他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む) (評価) <input type="checkbox"/> 関連事業あり (類似事業名、理由)
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか) (評価) <input type="checkbox"/> 必要ある (その理由)		成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？ (評価) <input type="checkbox"/> 不可能 (その理由)
		公平性 評価	受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？ (評価) <input type="checkbox"/> 妥当である (受益者とその理由)

【Plan】改革改善

今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 実施年度 <input type="text"/> 具体化	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案
上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法	

【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	(2) 必要性な場合の実施事由
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？	

【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	